

2019年5月15日付の朝日新聞朝刊・千葉版

「教えて!!ドクターQ&A」に細野院長のコラムが掲載されました。

企画・制作 / (株) 宣通
TEL.(052)979-1600

広告

教えて!!
ドクター

Q&A

Q 同じ歯が繰り返し何度も虫歯になっていく気がします。一度治した歯をもう二度と虫歯にさせない方法は無いのでしょうか？

A たしかに人工物の割合が高い歯ほど再び虫歯になりやすいということはあります。しかし虫歯菌がい

なければ虫歯にはなりませんので、原因である虫歯菌をなくすることが重要です。皆さんが虫歯になると、歯科医は虫歯の部分を削り取ってかわりに人工物で補っています。これはいわば対症療法を行っているに

すぎません。これではいつか原因がそのままなので、さらには再び虫歯になるのは必然なことと言えます。虫歯菌は口の中の常在菌ではありません。従って消すことは可能です。治療を終えて安心せず、虫歯菌が口の中にいるのか調べてもらいましょう。これに基づく予防対策を講じることで虫歯菌を消すことができず。虫歯という感染症に対し、原因に目を向けたお口のケアをおすすめします。



院長 細野 隆也
(船橋日大前さくらパーク歯科)

1985年城西歯科大学卒業。1989年千葉大学大学院医学研究科修了。医学博士。2003年医療法人社団・社会福祉法人健恒会理事長。2007年厚生労働省指定臨床研修指導医。2011年日本大学松戸歯学部兼任講師。所属学会多数にて割愛。現在に至る。虫歯予防をはじめとするお子さん達のお口の育成のために日々奮闘中。